



私の保育スケッチ

## 「子どものほほえみ」



子どもの笑顔は本当に可愛い。どれほど人の気持ちを和らげ穏やかにしてくれることでしょうか。「わー癒されたー。」1歳児の保育室から出てきた保育士の声を耳にします。私には「癒された」は、「よし頑張ろう」という心の声として聞こえます。

新年度がスタートしてから6か月。私は、担任を持っていないのでよく1歳児組にお邪魔することがあります。1歳児の子どもたちも、簡単なことですが身の回りの出来ることが増えてきました。タオルをタオル掛けにかける。食事用のタオルやエプロンをかごに入れる。簡単なことでも自分で出来ることに子ども自身もうれしく、「にこっ」といい笑顔を見せてくれます。そんな小さな成長が保育士の喜びです。

タオルのかごは果物、エプロンのかごは動物、と担任は子どもが分かりやすいように工夫をしています。「Oちゃん、ねこだよ、ねこに入れて。」「ねこ?」「すごいねーできたね。次はいちごだよ。」毎朝の光景です。朝の保育室は慌ただしいですが、タオルやエプロンを出す時の短い時間でも、子どもたちとの関わりを大切にしています。

ある日のM君。まだ言葉がうまく出せません。保育士は保育室にいましたが、登所してきたOちゃんに気がつきませんでした。子どもと遊んだりおむつ替えをしたりしていると、気付かなくて「しまった!」ということはありますか? 窓の外を見ていたM君は、Oちゃんに気付き、こっちの保育士に「アッアー」(Oちゃん来たよ。)、あっちの保育士に近づき「アッアー」(ほら、来たんだってば。)と言わんばかりに窓を指さして教えてくれました。「M君ありがとう! 助かったよ。」と担任は、M君にお礼を言うと笑顔で握手。M君は、満面の笑みで「褒められちゃった」と、ニヤッとして離れていきました。

このM君の活躍はこれだけではないのです。タオルとエプロンが間違っただごに入れてあると「アッアー」で教えたり、カバンが片付いていないとその子のロッカーに運ぼうとしたり…。思わず「リトル保育士」と呼びたいくらい、と思ってしまいます。まだM君の言葉は「アッアー」ですが、「分かっちゃうんだよね〜、『アッアー』で。」と担任。「アッアー」とほほえみ、会話する。子どもって本当に愛おしい。保育士って最高!

子どもたちのエピソードをメモしておくといいと聞きます。まさしく今実感しています。一人一人の素敵なエピソードをたくさん見つけながら、楽しく子どもたちと過ごしたいと思います。

子どもたちのほほえみに癒されながら、その子らしさを大切にしていきたいと思います。

(保育所勤務)

### 【第12回「まえばし保育教材展」の開催について】

今年度も「まえばし保育教材展」を開催を予定しています。

展示期間：令和2年2月14日(金)～27日(木)

9:00～17:00

\* 日曜日は除く。27日は正午まで。

\* 日程等は、変更になる場合があります。

展示場所：前橋市総合教育プラザ 3階 教育資料展示室

